



平成30年度糸満市平和ガイド育成事業 長崎研修



糸満市では、戦争体験者が高齢化により年々少なくなる中、沖縄戦体験者の記憶と思いを後世に伝えるため、市内の児童・生徒を対象に、糸満市平和ガイド育成研修を実施しています。他の地域の若い世代がどのように継承に参加しているか見学し、今後の学習や市内での活動の参考とするため、研修2年目の第2課程7名を、長崎青少年ピースフォーラムへ派遣しました。

主催：糸満市（事務局：企画開発部 秘書広報課）

問合せ先：（メール）heiwa@city.itoman.lg.jp（電話）098-840-8118



糸満市平和ガイド育成事業 第2課程 事前研修

座学「長崎での原爆被害について」

平成30年7月7日（土）糸満市役所会議室で開催

沖縄県内で被爆者を取材してきた記者を講師に招き、長崎に原子爆弾が投下されることになった経緯や、原爆についての基礎知識、沖縄県内の被爆者の苦労や戦後の歩みについて学びました。



事前研修の様子



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

ボランティアガイド研修：平成30年8月～平成30年12月 糸満市内にて実施

講師：沖縄戦体験者、糸満市観光協会ガイドの会等

・自分たちの住んでいる地域で起こったことや、地域にある戦跡等について、自分の言葉で説明できるようになることを目標に、ボランティアガイド研修を行いました。

糸満市内で沖縄戦を体験した方の講話を聴いた後、ピースボランティアのような同世代に伝わるガイドを目指し、市内の戦跡等を案内する練習をしました。研修最終回では、派遣者を含む研修生がガイドとなって、家族や学校関係者を案内し研修の成果を披露しました。

（派遣者の感想1）長崎の原爆のことや沖縄戦であったこと、戦争がどんなに恐ろしいものかを、まずは自分が学び、詳しく伝えていけるようになりたい。

（派遣者の感想2）違う地域の人いろいろな意見を聞くことができ、「戦争」や「平和」について深く考えることができた。そして友達もたくさん作れた。

（派遣者の感想3）体験者の話などをしっかりと聞いて、正確な情報を増やし周りの人にわかりやすく伝えていきたいです。



ピースボランティアのガイドによる平和学習



昨年の派遣者が市内戦跡をガイドしました。



その後の平和活動の広まり

～派遣者が参加した平和イベント～

平成30年度糸満市平和都市友好交流事業（糸満市内での平和学習）

平成30年8月8日（水）糸満市内の戦跡や沖縄戦関連施設で実施

・友好都市交流団の平和学習で、昨年度の派遣者が、市内の戦跡ガイドを担当しました。

平成30年度糸満市出身戦没者「満霊之塔」慰霊祭への参加

平成30年11月24日（土）糸満市満霊之塔にて実施

・今年度派遣者を中心に「糸満市平和都市宣言」を読み上げし献花に参加しました。

第20回いとまんピースフルイルミネーション点灯式での「糸満市平和都市宣言」

平成30年12月15日（土）糸満市観光農園にて開催

・沖縄戦終焉の地糸満市から、「平和」への祈りをイルミネーションに託して世界へ発信するイベントの点灯式で、派遣者が「糸満市平和都市宣言」を読み上げました。



歴代派遣者で「糸満市平和都市宣言」を読み上げ